

国語科 小学校 3年

単元名 物語の感想をまとめよう
「ちいちゃんのかげおくり」
光村図書「国語三下」

単元の流れ（全9時間）

第1次【第1時～第3時】

主な学習内容

新出漢字や難語句を理解する。
初発の感想から、登場人物の確認（名前や家族構成等）・場面（時代や状況）・あらすじ等をとらえる。

第2次【第4時～第8時】

主な学習内容

情景や人物の様子について叙述に基づき、読み取る。

【第7時】（本時）

主な学習内容

第4場面の情景や人物の様子について叙述に基づき、想像して読み取る。

「活用」の力育成のために

叙述や挿絵を手がかりに自分の考えを書くことができるようにさせる。
一人一人が読み取ったことをもとに、学級で話し合うことを通して、一層読みを深めさせる。

第3次【第9時】

主な学習内容

自分が一番心に残った場面を選択し、新聞にまとめる。

評価問題 **CLICK**

「活用」の力育成のために

優れた文章表現に着目し、作品のよさを生かして、新聞にまとめさせる。
動作を表す言葉を使い、分かりやすくまとめさせる。

HOME

本時の流れへ

授業展開例へ

単元目標

- 会話や動作を表す言葉をもとにして、情景を想像しながら読み、場面の様子がよく分かるように音読する。

単元構成の意図

第1次では、あらすじをとらえ、この教材における学習課題を児童一人一人に明確にもたせることが大切である。さらに、それらの課題を第2次の学習の展開に取り入れ、児童の学習意欲を高めることを大切にする。

第2次では、語句や叙述をもとに、場面と場面の関連に気付かせながら、情景や主人公の気持ち等の変化を読み取らせる。その際、一人一人が読み取ったことを全体で話し合い、互いの感じ方の違いに気付きながら、読み深めることを重視する。

第3次では、作品のもつ価値に気付き、心に残った場面を選択し、新聞にまとめさせる。今までの読み深めたことを更に整理し、相手を意識して自分の考えを伝えることを通して、思考力や表現力をはぐくむ。

「活用」の力を育てるポイント

- ① 自分の考えをもち話し合うことにより、自他の考えを比べながら読めるようにする。
- ② 叙述や表現を根拠にして自分の考えをもち、相手によくわかるように書くことができるようにする。
- ③ 話し合いを通して、聞き手を意識しながら、自分の考えを伝えることができるようにする。
- ④ 優れた叙述を味わい、文章の構成や文章中の言葉を自分の表現に生かせるようにする。
- ⑤ 動作を表す言葉について意味を理解し、日常的に使えるようにする。